



アルディージャ後援会会報誌 Movin'on

Vo.1
2010
WINTER

注目選手

渡部大輔

DAISUKE WATABE

30 FW

170cm 67kg

誕生日/1989年4月19日

出身地/埼玉県所沢市

Jリーグ初出場/

2009/3/8 J1第1節



写真提供:大宮アルディージャ

「サッカーボールを初めて蹴ったのはいつ頃ですか?」

3歳くらいです。おじいちゃんや買ってくれたサッカーボールで遊んでいた記憶があります。あと、当時のビデオも残っているんですよ!

「プロサッカー選手になる」という夢を持っていて、その夢を実現するためにアルディージャのセレクションを受けました。プロ選手になってすぐに怪我をした時は本当に辛かったです。周りのみなさんの支えがあって、乗り越

えられました。本当に感謝しております。

「今年は、サイドバックで出場する機会が多いようですが、フォワードの時と比較してどうですか?」

とても良い経験になっています。自分自身のプレーの幅も広がりますし、自分の特徴を出してチームに貢献したいと思ってプレーしています。フォワードの時とは逆の、ディフェンスの気持ちを知られたことは、フォワードをする時にとっても役に立つと思いますので。

「サッカー選手にならなかつたら、どんな職業に就きたかったですか?」

幼稚園の頃からプロになること決めていたので、正直考えられないのですが、今だったら大学でサッカーをしていきたいと思います。答えにならずすみません。

「最後に、後援会会員にメッセージをお願いします。」

これからの「支えてあげたい」と思ってもらえるような試合、プレーを見せていきたいと思えます。引き続きサポートよろしくお願

後援会会長あいさつ

さいたま市長 清水 勇人



アルディージャ後援会会員の皆様には、日頃から後援会の運営に対し、温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

後援会の前身である「大宮アルディージャを支援する会」が平成10年、多くの方々のご努力により立ち上

り、同年「アルディージャ後援会」が誕生しました。後援会の発足から10年余り経ちますが、スポーツの振興及び地域の活性化と青少年の健全育成に貢献するという目的達成のため、これまでには会員皆様方から賜りました絶大なご尽力に対し、改めて深く感謝申し上げます。さて、本市では本年4月、

すべての市民の皆様が、障害の有無及びその程度にかかわらず、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツにかかわることができるよう、後援会を増やし、更なる生涯スポーツの振興とともに、スポーツを活用した総合的なまちづくりの推進を図るため、さいたま市スポーツ振興まちづくり条例を施行いたしました。このような中、今年8月のジュビロ磐田戦においては、大宮ろう学園卒業生の皆様をはじめとし、多くの方々で結成した「手話応援団」による応援が行われ、スタンドと一体になった手話応援の姿に大変感動いたしました。プレーする選手たちにも、この熱い気持ち

「アルディージャ後援会」について

大宮アルディージャの活動を支援するとともに、チームと会員の架け橋として、スポーツの振興と青少年の健全な教育に貢献しています。

会員の皆様のご支援の下、ホームゲームおよびアウェーゲームの応援支援、ユースチーム、少年サッカースクールならびに地元地域活動へ金銭的・物的支援活動をおこなっています。



(1) サッカーのまちづくりへの支援

- さいたま市サッカーのまちづくり推進協議会に参加
- ①市内在学の高校選抜サッカー選手団の海外派遣を支援
- ②大宮アルディージャのレリーフ設置事業を支援

(2) 大宮アルディージャの応援支援

- ①ホームゲームの応援盛り上げ
- ②サポーターとのネットワーク形成

(3) 地域活動への支援、ホームタウン推進活動

- ①地元商店街等とのネットワーク形成
- ②地元地域とのネットワーク形成
- ③地域イベントへの参加



©1998 N.O.A

運営委員として後援会活動に参加してみませんか?